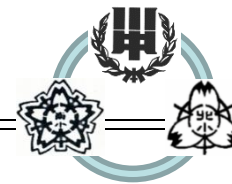


深谷市川本中学校区小中一貫教育全体構想



目的

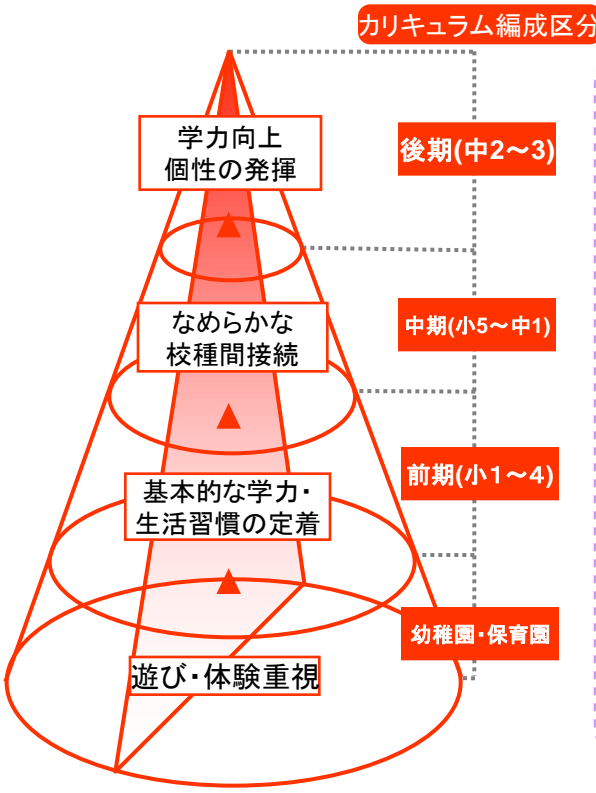
【小中学校9年間の学びや育ちの連続性を重視した教育の実践】

- 確かな学力の向上(基礎的、基本的な知識・技能の習得とそれらを活用して思考力、判断力、表現力等を身につけさせる)
- いわゆる中1ギャップの解消(不登校傾向児童生徒の減少や自己有用感の醸成など)

取組の概要

- 国や市の学力調査などの分析と活用(全国学力・学習状況調査、深谷市チャレンジ等の活用)
- 義務教育9年間を見通したカリキュラムの編成・実施・評価(全教科、道徳、特別活動等)
- 児童生徒の交流(部活動見学・体験、授業見学、清掃等) ○教職員の交流による授業改善(合同研修、授業参観等による指導方法の改善)
- 小学校における教科担任制(専科教員(理科・社会・音楽)、家庭科・音楽教科エキスパートの配置等)
- 校種間接続学年における学級アセスメントの実施
- 各教科等における独自教材の開発と実践(学習内容の系統性や関連性の検討による子どもたちのつまずきの発見→「つなぎ教材」の開発)

一人一人のスムーズな学びを支援
一貫した学習規律や生活習慣の定着



幼・保、小・中学校の
連続性を重視



川本中学校区小中一貫教育

川本中学校区小中一貫教育の確実な定着